

知識科学に基づくイノベーションデザインセミナー

テーマ

「大規模ネットワークデータとスーパーコンピューターを用いた経済シミュレーションの可能性」

講演者： 兵庫県立大学シミュレーション学研究科
准教授 井上 寛康 氏

日 時： 令和 2 年 12 月 4 日 (金) 16:00～18:00

実施方法： オンライン (WebEx)

参加希望者は、下記問合せ先までお申し込みください。

講演要旨：

社会のさまざまな現象は、その原因が容易に特定できない絡み合った複雑さを持っています。その根源は、社会の構成要素それぞれにあるのではなく、要素の関わりの中にあるといえます。我々の研究では、その関わりをネットワークとして捉え、ネットワーク科学やエージェントベースモデルを道具とし、実際の観測データを用いて分析しています。この講演では特に経済に着目し、感染症対策や地震・津波災害、あるいは異常気象による風水害が日本経済に与える影響を、160 万社・600 万取引関係を超えるデータを用いて、複雑に絡み合う企業の動的な振る舞いを、どのようにして京・富岳コンピュータ上でシミュレートするかについて説明します。

講演者略歴：

1998 年 3 月大阪大学基礎工学部卒、2000 年 3 月京都大学大学院情報学研究科修士課程修了、2006 年 3 月同研究科にて博士（情報学）。日立製作所・国際電気通信基礎技術研究所・同志社大学・大阪産業大学などの勤務を経て、2014 年 4 月より兵庫県立大学にて准教授。上記の間、2011 年 Northeastern University 及び 2018 年 Kiel University にて客員研究員、2019 年より株式会社 iBEST 取締役。2020 年より理化学研究所客員研究員。2017 年進化経済学会賞。著書に Co-patenting: An Analytic Tool for Cooperative Research and Development, Springer Japan, 2020、訳書に A. L. Barabasi, Network Science, 共立出版, 2019 など。

お問合せ先：知識科学系 教授 林 幸雄 (Email: yhayashi@jaist.ac.jp)